

「第12回準備協議会報告」

ときわ台しゃれ街準備協議会事務局



鬱陶しい梅雨も終わり、夏本番となりました。暑い日が続いています。

しゃれ街ニュースを1回お休みさせていただきました。

お知らせ1：区の窓口に「しゃれ街」の資料を設置

「アンケート調査結果」の要点と「街並み景観重点地区指定」の要点を資料として、板橋区建築指導課に設置しました。

これにより「ときわ台1・2丁目地区では景観に配慮しています、ガイドラインの策定をしています」と言う事を、建築を計画中の方々にアピール出来ればと考えています。

お知らせ2：いたばしボランティア基金支援事業の補助金に応募

7月9日（土）午後1時から、板橋区NPOセンターで、この補助金に係わる、事業の内容や資金の使い道の説明審査が行われました。

会からは中島代表とアドバイザーの清水氏が出席、活動内容のプレゼンテーションを行いましたが、今回は残念ながら不採用となりました。ニュースの紙代、全戸配布に係わる学生や主婦の方々への謝礼、これからガイドライン策定のための調査・資料作成等がやらなければ成らない作業がまだ多く有ります。その為の活動資金を必要としています。

これから先、住民の皆様のご協力を仰ぐ事も出て来るかも知れません。

その時は宜しく御願い致します。

お知らせ3：ガイドライン案に向けての議論

6月5日、7月10日と2回に亘り、ガイドライン作成のための議論を致しました。

アンケートの結果をどう反映させていくか、ガイドラインに沿うものと沿わないものの仕分け、総論（ソフト）と各論（ハード）、商店街と住宅地との調和、又この先、住民の2/3の同意を得るに当たり、この会の活動が、住民に充分にオーソライズ（正当と認められる）されているのか否かなど議論が噴出しました。

概ね、ときわ台1・2丁目地区は、街づくり憲章に見られる理念を基に、ときわ台の持つ課題を検証し、その課題の解消に向けて、私的空間はガイドラインで対応、公的空間はガイドライン以外で対応し、両空間を融合しながら、住民の意見を尊重した内容にしていく事で合意出来ました。（裏面参照）

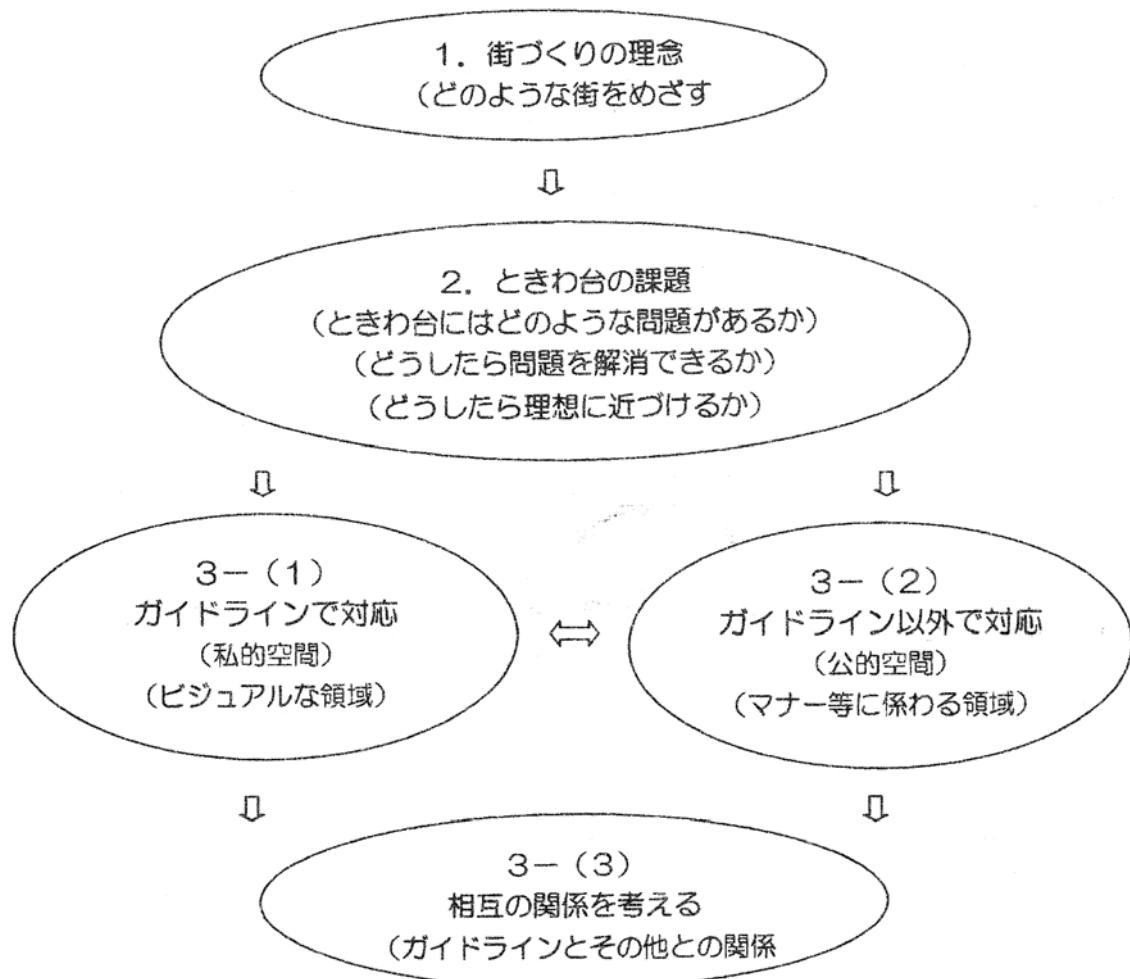
■次回の予定■

第15回準備会

8月14日(日)午後1時から

常盤台集会場（介護センター2階）

【景観誘導ガイドラインの検討フロー】



■「ニュース」配布スタッフの募集

月1回配布の町内ボランティアを募集しています。お志のある方は 3558-2849 野崎までお知らせ下さい。薄謝が有ります。

配布もれのある方、ご意見のある方は、編集委員野崎まで (tel3558-2849・fax3558-2945) お問い合わせ下さい。

編集後記

2ヶ月ぶりのニュースですが、楽しみにお待ち戴けたでしょうか？

いよいよ具体的なガイドラインの作成作業に入りましたが、会のメンバーの間でも意見や想いが様々です。ときわ台の住民の皆様のご意見をどう組み込み、より良い景観と住環境を保全し、過去より更に良い未来に成るようにしたいと考えています。

編集委員 及川 久世、野崎、

ホームページ : <http://www.geocities.jp/sharemachi/>

メールアドレス : sharemachi@hotmail.com